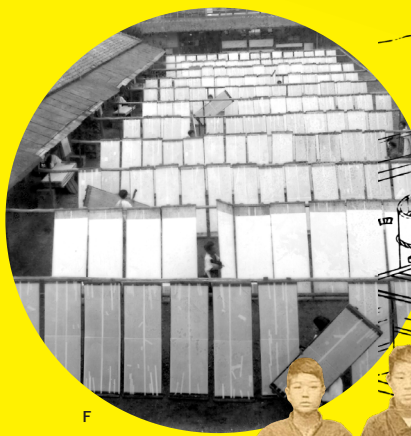


紙をすく人吉井源太

200th

紙を漉き、
土を鋤き、
人を結び、
町を助く。



Anniv 生誕200周年記念展

開催期間 2026年 2/7 土 ~ 3/15 日

開館時間 9:00~17:00 月曜休館(祝日の場合は翌日休館)

会場 いの町紙の博物館(高知県吾川郡いの町幸町110-1)

主催:いの町紙の博物館 監修:村上弥生(吉井源太研究家) 企画:一般社団法人カミスク

協力:いの町ガイドくらぶ・一般社団法人いの町観光協会・いの町教育委員会事務局・久保慧菜・とさでん交通株式会社

後援:高知県手すき和紙協同組合・高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・NHK高知放送局・毎日新聞高知支局・朝日新聞高知総局・エフエム高知・読売新聞高知支局・吉井健児・吉井裕公

A 紙漉:その他関連イベントあり | B 吉井源太画 | C『日本製紙論』より | D 高知県簡易農学校集合写真(明治30年、中央:吉井源太) | E 路面電車が紙輸送のため伊野駅まで延伸 | F 中田製紙工場(跡地は紙の博物館)での紙干し(昭和初期)

入館料

大人 500円
[400円]

小中高生 100円
[80円]

65歳以上 250円
身分証明持参

※[]内は10名以上の団体料金



どっぷりど級の極上田舎へ
どっぷり高知旅
SUPER LOCAL KOCHI





吉井源太

生没年(1826-1908)

生誕200周年記念展

吉井源太は、土佐国（現在の高知県）伊野村（現・いの町）加茂に生まれ、江戸時代末期から明治にかけて活躍した製紙家です。代々和紙を漉く家に育ち、幼い頃から紙漉きに親しんでいました。源太は、紙づくりに科学的視点と情熱をもって取り組み、和紙の改良・量産・販路拡大に多大な功績を残しました。2026年3月、吉井源太の生誕から二百年を迎えます。

ここでしか味わえない、源太の世界を
五感でひもとく特別な体験をご用意しました。
大人も子どもも、みんなで源太の世界を
探求しませんか。

展示

● 源太の雑描き画・模写を初公開

吉井源太が残した貴重な雑描き画・模写を初公開します。これらの絵からは、文化人としての幅広い教養と、紙をよりよくするための原点となった“観察のまなざし”に触れることができます。



● 現代の紙漉き職人による源太の紙

さまざまな紙を開発・改良した吉井源太。
源太のつくった紙を、
地元の紙漉き職人たちが再解釈しました。
紙漉き職人の技術がつまった手漉き和紙を展示します。

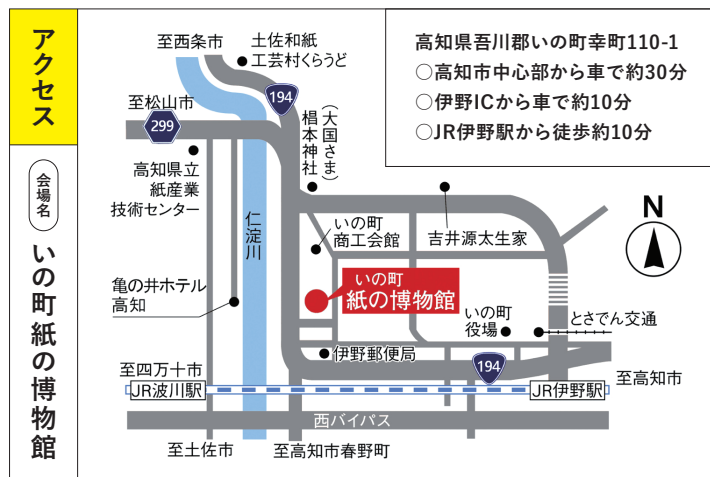


● 耳で楽しむ「源太Podcast」

源太の人物像に迫る音声コンテンツ。
さまざまなゲストをお迎えして、源太像に迫ります。
生涯、功績、時代背景などを“耳で楽しむ”スポットとなっています。

● 学芸員による展示解説

2月14日(土)・3月14日(土)/14:00～



「紙のまち・いの」の礎を築き、日本の和紙産業を大きく前進させた源太の歩みを、いま改めて見つめ直す時だと感じています。彼が生み出した紙は、強く、しなやかで、そして人の心を結ぶものでした。技術の革新だけでなく、人を育て、町を支え、未来を見据えたその姿勢は、現代のものづくりに通じる普遍の精神です。

本展は、吉井源太の生誕から二百年を記念して、開催します。彼の残した功績と思想を、初めて源太に触れる方にもわかりやすく伝える次の百年へとつなぐ機会になればと願います。紙に息づく温もりとともに、吉井源太という「すく人」の生き方を感じていただければ幸いです。

イベント

● 歩いて知る、源太のまちあるきツアー

源太ゆかりの地を、ガイドとともにめぐる特別ツアー。
○2月22日(日)、3月8日(日)10:00～(2時間程度)定員8名
○参加費無料(入館料別途要)、要事前申込。
*詳細は紙の博物館HPをご確認ください。



● 【200周年記念】土佐楮100%の紙すき体験と紙あそび

自分で和紙を漉き、「紙相撲力士」や「紙雛」を作って遊べる体験を開催します。

ガイド付き“自分でつくる”体験

*紙すき・制作費込み | 入館料別途要



開催日
会期中土・日・祝日

※【受付時間】9:00～11:45 | 13:00～15:00 ガイドをご覧のうえ自由にご体験いただけます。
※材料がなくなり次第、受付を終了いたします。

● 吉井源太翁生家 入館無料

200年の誕生日を祝う特別企画

源太に光をあてようー影絵作家による影絵の実演とインスタレーションー

○2月7日(土)15:00～ オープニングイベント
○所在地:いの町3280-1
○開館日時:金～日曜日 10:00～16:00
○紙の博物館より徒歩約10分、駐車場あり(2台)
*詳細は紙の博物館HPをご確認ください。



● 記念講演会 聴講無料 要事前予約

吉井源太の魅力

ー仕事への取り組みと人づきあいから源太の人柄をさぐるー

講師
吉井源太研究家
村上 弥生

吉井源太日記の内容を読み解き、当時の和紙技術開発の状況を明らかにする研究で京都大学博士(農学)を取得。
近著に『明治の和紙を変えた技術と人々』(2020年)。

○日時:3月1日(日)13:30～(※吉井源太誕生日)
○場所:いの町役場1階いのホール(いの町1700-1)

電話
予約

TEL:088-893-0886

WEB
予約

右記QRより
申込みください



問い合わせ先

いの町紙の博物館 TEL:088-893-0886 FAX:088-893-0887
tosawasi@bronze.ocn.ne.jp



WEBサイト
https://kamihaku.com



@kami_haku

